共田たけふみ
情報誌

初心

共田たけふみ
後援会発行
（内部討議資料）

岡谷市を元気にするために

議員となり1年が経とうとしています。岡谷市を元気にしたい。夢のある街にしたい。誰もが安心して暮らせる街にしたい。そんな一心で議員となりました。岡谷市を元気にするには、市議会議員は何ができるのだろうと常に考え続け、できることは即行動、あっという間の一年でした。勉強し多くの人から学ばせていただき、岡谷市を元気にするための自分なりの考えが芽生えてきました。

自分の街への自信

元気がないといわれてもまだ岡谷市にはまだ52、000人以上の人が住んでいます。今でも多くの人が活躍しているのだから、5万人の人間が自分の街の可能性を信じて同じ方向を見て行動できれば、必ず岡谷市は元気を取り戻すことができる。

そのための第一歩は、政治への信頼回復と多くの人が市政に関心を持つことだと感じています。

市民総参加と議会改革

岡谷市の掲げる、市民総参加は私も大賛成です。市民の声から政策が生まれ、市民と行政が一体となり事業を実施し、行政は市民の努力を認め更に応える。そして、さらに市民は行政に関心を持ち積極的に行動する。こんな良いスパイラルが必要だと考えています。

そのためには、議会も議員もしっかりとした機能と責任を果たす必要があります。選挙で選ばれるたった18人しかいない議員だからこそできることを考え、必要な議会とはどんなものかを模索していきたいと考えています。

岡谷市政の課題と今後

人口減少問題

岡谷市の人口は減り続けており、現在52，500人程度です。税収にも地域経済にも影響するだけでなく、今後不足すると言われている介護福祉士の人数にも影響してきます。子供の数もピーク時の半分程度で人口問題研究所のデータでは今後も減り続けます。高齢化、人口減少の中、岡谷市では若者を増やすことが一番の課題だといえます。

市税収入の減少

岡谷市の24年度一般会計予算は202億円です。税制改正で市民税が増える見込みですが、納税者の減少、地価の下落、景気の低迷で市税収入全体では減少となる見込みです。減った分の多くは交付税として国からもらえるのですが、国の財政状況を考えると、今後も同じように交付税をもらえるのか難しい状況だと思います。

基金の減少

岡谷市の基金は平成7年には80億以上ありましたが、毎年5億円ほど取り崩し、24年度には30億程度まで減る見込みです。岡谷市は基金に頼らない財政運営を目指していますが、まだ実現できていない状況です。

大型建設のラッシュ

多くの課題を抱える中で新病院建設、新消防庁舎、ゴミ焼却施設に加え、蚕糸博物館、考古美術館の移転など建設コストが27年度までに増大していきます。

当然、借金しなければできないわけですが、将来に今より更に100億以上の借金を残すことになります。病院も消防庁舎もゴミ焼却施設も必要なものですが、税収減、基金減の中、できる限り将来に負担が残らないように努力したいと思います。

その他の活動

小学校ワカサギ釣り体験

小学校の6年生のワカサギ釣り体験のお手伝いをしました。子供達に岡谷市は諏訪湖に面している土地で様々な恵みがあり、諏訪湖は綺麗になってきていること、他にも諏訪湖の遊びは沢山あることを説明しました。諏訪湖の遊びを体験して諏訪湖を好きになってほしいと思います。そして、郷土を愛する子供達が増えること、そして諏訪湖の素晴しさを体験し、大切に思う人が増えることが重要だと思います。

選挙時の「約束の確認」

活動する中で、苦しい状況は多々ありました。そのとき常に判断の基準は選挙の時に皆様と約束した内容でした。常に思い出して行動してきました。

市民と行政の架け橋

一年間で報告会を後援会に2回、後援会青年部に1回、NPO法人を通じ1回の計4回実施させていただきました。また、報告紙は今回を含め2回発行いたしました。そして、会派「みらいの風」として区長に対して市政全般についてのアンケートを実施させていただきました。今後、市民の皆様の声を聞く機会を増やしていきたいと考えています。市民向けアンケートも実施していきますのでご理解とご協力お願いします。また、市政報告会には是非積極的に参加し提案などいただければ幸いです。

努力と成長

会派の仲間と週一回の勉強会を市の部長や課長を招き実施しています。

滋賀県の研修センターにて

勉強会の内容は回を増すごとに充実してきました。今後更なるレベルアップできるように、勉強会を実施していきます。また、議会や行政の基礎的知識をつけるために滋賀県の研修センターに「社会保障について」と「地方自治について」の研修会へ2回参加しました。他にも人口増加に成功した下条村の村長さんや病院の経営に活躍している民間病院の院長さんなどお会いできるときは、積極的にお会いしお話しを聞き勉強させていただいております。

市民目線の考えと行動

市民目線での是々非々の取り組みを行うには、恐れずにしっかり発言することと考えています。岡谷市庁舎内の当たり前と市民の当たり前のズレをしっかり指摘してきました。これからも外圧に負けることなく、確実に考え行動していきます。私の行動が市民の目線ではない、間違っていると感じる方は遠慮せずご指摘ください。

委員会室を借りて勉強会の準備

下条村役場前にて

災害ボランティア

2011年7月に会派5人で災害ボランティアに行ってきました。被災地につくと、テレビで見るのと違い誰もが声を失いました。自然の力、人の命とは、様々な情報が頭をよぎりました。そして多くのことを学びました。被災した人の前向きな力、地域の人達の絆、涙がでる思いで被災した人の話を聞きました。一瞬の判断で生死が別れ、生き残った人達で助け合った。最後に残るのはやはり人でしかなく、人と人の絆が大切だと改めて感じました。防災の設備や災害時のマニュアルなどと同様に地域の絆の育成が必要です。

山田町のボランティアセンターにて

その他の活動

岡谷フェスタで、子供達に職業体験を仲間と協力して実施しました。高所作業車やショベルカーを子供たちに乗ってもらい、大勢の人に体験してもらいました。

６市町村新人議員の集まり１１会幹事長として活動中